

# Rhabdonhis tigrinus




野高校

球部



R-18  
ADULT

その人は自分の持つ「毒」を知らなかった。




澤村は男だ。  
どこから見ても男だ

決して華奢ではないし  
どちらかと言えれば  
ゴツイ部類に入るだろう




最初は  
ほんの一瞬

「その事」には  
気付いたのか  
は

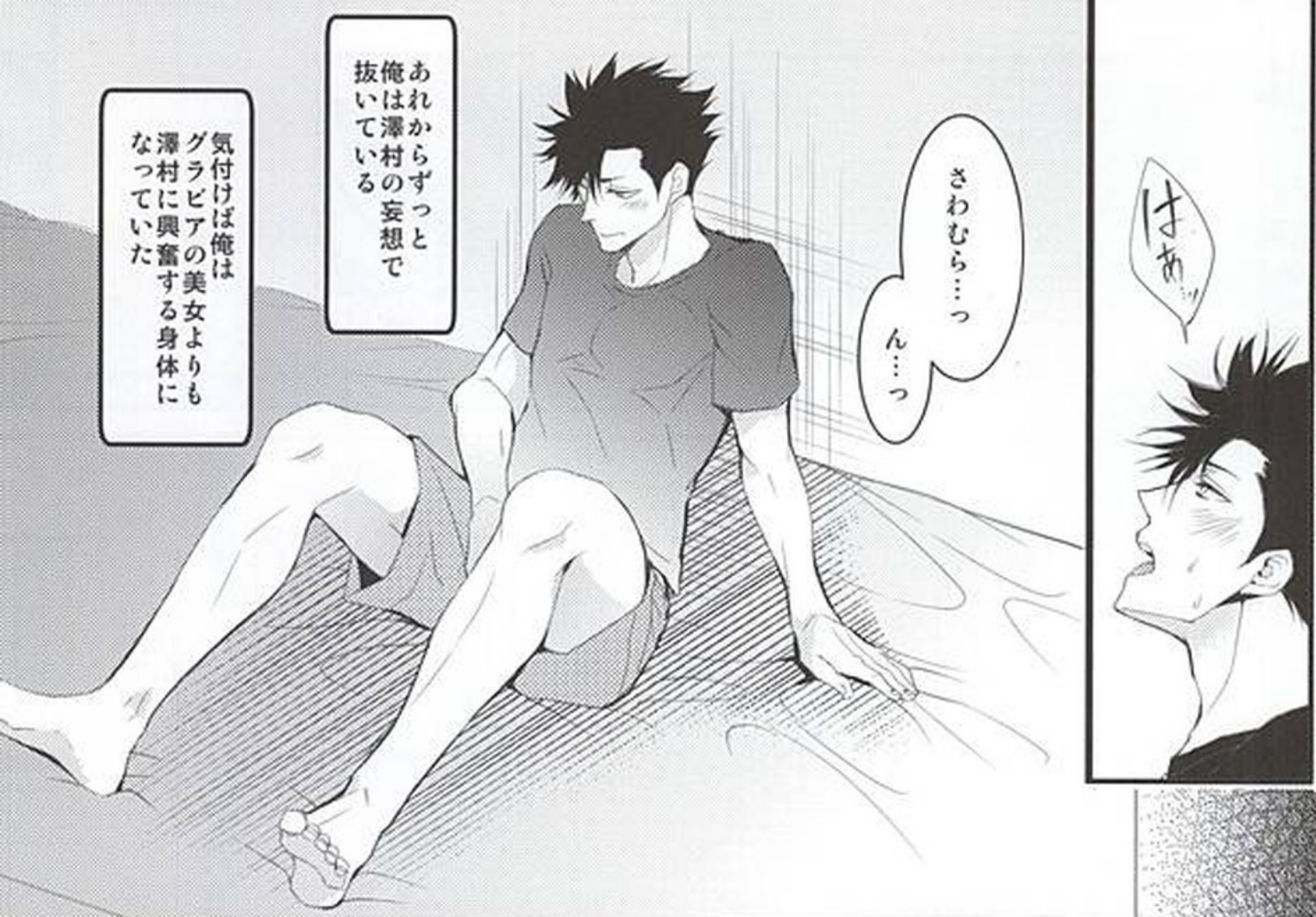


澤村の肌を  
伝う汗を  
無意識に  
目で追った

2度目は  
目が離せなかった



3度目で  
俺は澤村に  
欲情した



はあ...

さわむら...っ

ん...っ

あれからずっと  
俺は澤村の妄想で  
抜いている

気付けば俺は  
グラビアの美女よりも  
澤村に興奮する身体に  
なっていた



ノンケだったのに  
どうしてくれんだよ...

澤村...

会いてえな...

ドッ..



他の男では  
全く反応しない。  
それどころか  
嫌悪すら感じる。

澤村の身体  
だけだった。





あー…  
あとひとつ…

お前の荷物  
これで全部か？



おうんじゃ俺  
作るわ

マジ？



とりあえず後で  
蕎麦でも食うか？

ハハッ  
俺もだ

いつも通ってたから  
いざ一緒に住むとなっても  
特に何も感慨は無いな



一人で住むには広すぎる  
澤村の部屋に転がり込むまで  
そう時間はかからなかった。

それじゃ昼飯は  
それにしようぜ

大学に入って  
澤村の上京を機に  
俺は奴との距離を縮めた。



これ  
合い鍵な

とりあえず  
これから  
よろしくな



んじや俺は  
エビ天でも  
買ってこようか？



目の前の男は  
毎晩お前を使っ  
オナニーして  
るって

知ったら澤村は  
どう思うだろ  
うか

あつ  
だ



…ッ？



…おう

…アリガト



永遠にこの時間  
が続けば良いと  
思える程に



澤村との生活は  
予想以上に  
楽しいものだ  
だった

いつしか  
俺は澤村  
の心まで  
求めてい  
く

ただいま……って  
もう寝てるよな……

知や……

はあ

……澤村？

……澤村？

……まだ  
起きてんのか？  
澤村？

ひた……

知や……



黒尾…!?  
…み…  
見るな…!

さ、  
さわむら

澤村…!?

あつ…  
ああん…

あ♡

ズン

見ないでくれッ…  
くろおッ…!

何してんだ  
澤村の奴…!



あんな  
エロい声  
出して…



ああ…  
もうイク…

あ♡

パイナルに  
突っ込んで  
あんな声出して











澤村が俺に隠れて  
アナニーしていた

その事実には俺は  
酷く混乱して

そして酷く  
欲情した

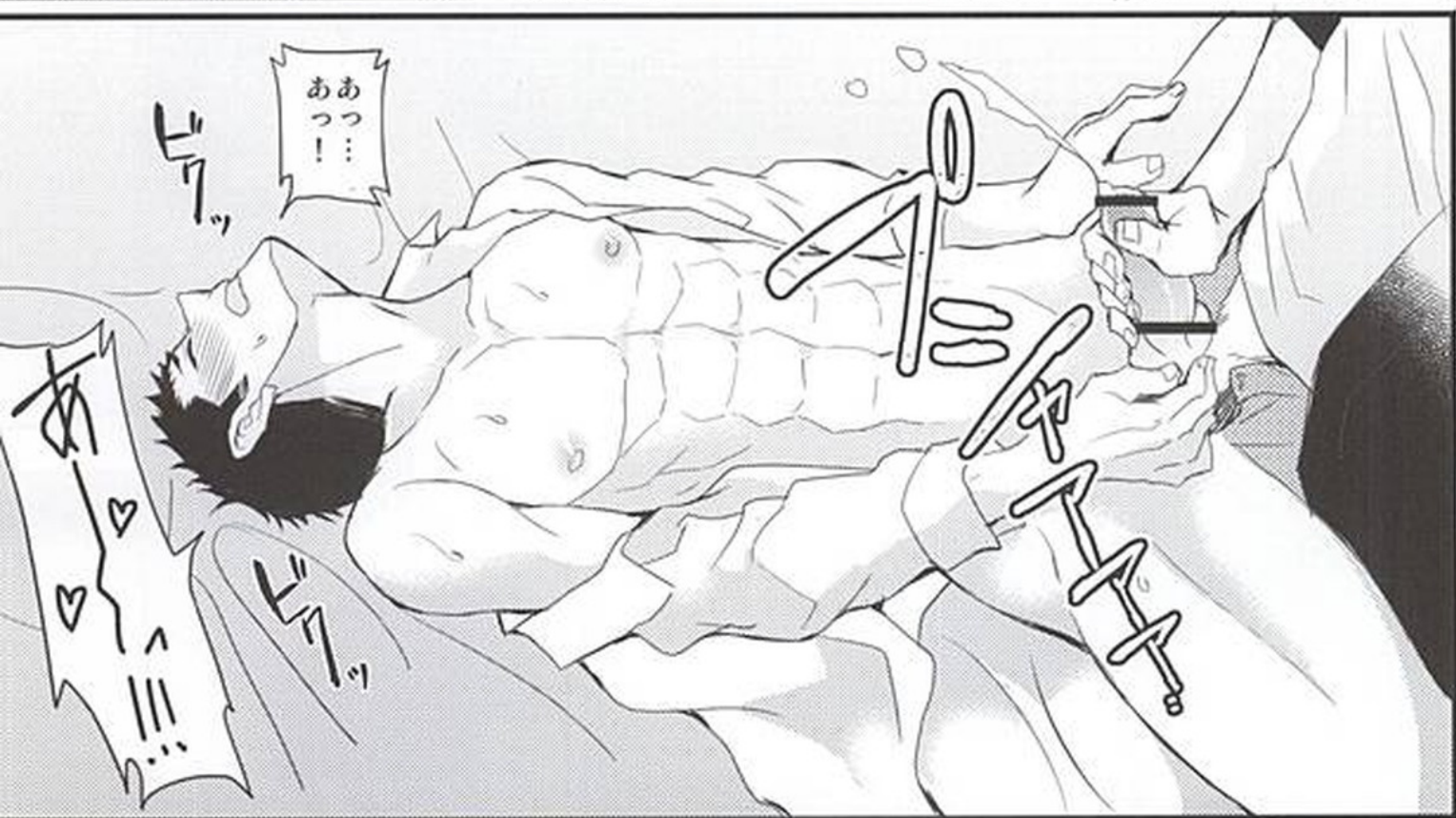




















おー：黒尾  
オハヨウ：

起きたか  
澤村：



おー：  
さんきゅ：  
！！

朝メシ  
出来てるぜ



とりあえず  
腹減ったから  
早く飯食いてえよ

殴りたきや  
昨日のうちに  
してるだろ

殴られるのを  
予想してたけど

キスを避けないのは  
都合良く解釈しても  
良いつてことか？



長年無毒だとされた赤棟蛇が  
実は高い致死性の毒を持  
っていた話を思い出した

普段と変わらな  
い  
澤村を見て俺は



お前は  
いい男なんだから  
道踏み外すんじゃないよ

道踏み外させたくはないですネ

澤村自身も  
自分の持つ毒が  
どれだけの怖いか  
知らないのだらう

この男は  
狂毒だ

ならば身を持って  
その怖さを気づかせて  
やらねばならない

澤村  
今日の帰り  
何時頃？

あー：  
バイト無いから  
5時ごろかな

その毒に  
侵された者が  
狂ってしまふのか

じゃあ一緒に  
夕食おうぜ

澤村



違う。  
お前に「気持ち悪い」と  
思われたくなかった

お前に嫌われたく  
なかったんだよ

信じて  
やれなくて  
悪かった

澤村の  
「ケツのハジメテ」

行きずりのゲイに  
奪われるくらいなら  
俺が強姦しても…

あー…思い出したら  
またムカついてきた

どうしてお前の  
処女奪ったのが  
俺じゃねえのかな…

はあ？  
処女って何だよ？

!!



お…?  
おとなしく  
なった…

ううう…



ちよつと  
待って…



…澤村  
やらせてくれ

は?  
急に何言ってるんだ  
黒尾…!?



すげー…  
澤村の心臓の音  
聞こえる…



黒尾お前…  
そんなに格好良いのに  
どうして俺なんて  
抱いてんだよ…

またまた  
そんな事  
言っちゃって…

澤村って  
もしかして  
俺の顔好き?



そのま  
まの事  
好きに  
なってよ

そうす  
れば  
何でお  
前を抱  
くのか  
わかる  
だろう  
からさ

ぼんやん

過去の男も  
忘れさせてやるし  
気持ち良いことも  
たくさんしてやる

だから澤村  
俺を選んでくれ

俺を……

そして今日も  
彼の猛毒に溺れる



# **HQ!! FANBOOK**

**KUROO \* SAWAMURA**